

桜井市における学校の現状

1. 沿革

小学校は、桜井西小学校及び桜井南小学校を除いた、すべての小学校が明治5年1月の学制発布：文部省布達により、前身となる舎号から創立しています。また桜井市は、これまで複数の町村の合併により形成されていることから、それに伴い、小学校も統廃合が行われています。

表 学校の沿革（小学校）

小学校	開校	主な沿革
桜井	<ul style="list-style-type: none"> 明治5年10月20日 学制発布に際し、桜井市来迎寺に仮設開校 倉橋、山田、大福、新堂、西之宮に分校を設ける 	<ul style="list-style-type: none"> 明治6年3月 訓令により明正館と命名する 明治6年4月 桜井村字宮崎に新築する 明治7年1月 十市郡桜井村第163番小学校 明治9年9月 式上郡外山小学、戒重小学を廃し合併する 明治13年1月 校舎増築する 明治14年11月26日 十市郡第3学区桜井小学校と改称する 明治19年4月 小学校令発布 桜井尋常高等小学校と改称する 明治20年4月1日 城島村全校本校に合併する 明治20年5月1日 桜井高等小学校開校により、桜井尋常小学校と分離する 明治30年10月 校舎狭溢のため新築する 大正7年3月28日 新築校舎落成する 昭和4年4月28日 西校舎増築落成 昭和14年3月31日 校区変更により桜井の東部、河西児童、桜井南小学校に転出 昭和16年4月1日 桜井国民学校と改称する 昭和17年4月1日 桜井町と城島村合併する 昭和22年4月1日 桜井町立桜井小学校と改称する 昭和29年4月1日 隣村三村と合併する 昭和31年9月1日 隣村合併し市政を布く 桜井市立桜井小学校となる 昭和39年11月21日 桜井市谷(現在地)に新校舎落成 昭和40年7月12日 プール竣工 昭和59年4月1日 桜井西小学校新設に伴い川合、戒重学区は桜井西小学校区に 平成22年2月10日 新校舎建設工事着工 平成24年3月23日 新校舎建設第2期工事終了
城島	<ul style="list-style-type: none"> 明治7年1月 外山小学校を不動院において開設する。忍阪小学校を石位寺において開設する。粟殿と金屋の二ヶ村が連合して、金屋において金屋小学校を開設する。粟原と下り尾の二ヶ村が連合して、粟原において粟原小学校を開設する 	<ul style="list-style-type: none"> 明治9年9月 外山小学校が桜井小学校と合併する 金屋小学校が三輪小学校と合併する 明治20年4月 桜井村と城島村の両村をもって、桜井尋常小学校を設立する 明治45年3月 桜井町・城島村組名城島尋常小学校を開設する 昭和10年4月 城島村立城島尋常小学校を開設する 昭和17年4月 城島村と桜井町が合併、桜井町 昭和18年5月 新校舎が現在地に竣工する 学区変更により川合と戒重の児童は桜井小へ 昭和31年9月 桜井市となり、桜井市立城島小学校と改称する 昭和38年4月 粟原小学校を統合する 昭和59年 桜井市立桜井西小学校の開設に伴い、校区粟殿地区を分離 平成3年10月 新校舎起工式 平成5年3月 新校舎完成落成式

小学校	開校	主な沿革
安倍	<ul style="list-style-type: none"> ・ 明治 5 年 12 月 15 日 山田小学校創立 ・ 明治 6 年 4 月 5 日 生田小学校創立 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 明治 19 年 4 月 山田小学校合併 山田分教場を置く ・ 明治 20 年 5 月 生田尋常小学校と改称する ・ 明治 22 年 4 月 上之宮を校区より除く ・ 明治 24 年 10 月 安倍尋常小学校と改称する ・ 昭和 16 年 4 月 安倍国民学校と改称する ・ 昭和 22 年 安倍村立安倍小学校になる ・ 昭和 29 年 3 月 桜井町立安倍小学校と改称する ・ 昭和 31 年 9 月 桜井市立安倍小学校と改称する ・ 昭和 33 年 4 月 吉備を本校区に編入 ・ 昭和 44 年 3 月 31 日 新校舎竣工 ・ 昭和 45 年 3 月 31 日 プール竣工 ・ 平成 16 年 3 月 南館新築 ・ 平成 22 年 12 月 校舎耐震化工事完了
朝倉	<ul style="list-style-type: none"> ・ 明治 7 年 9 月 15 日 時習館と称し、脇本の民家を借用し、仮校舎とする 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 明治 9 年 4 月 1 日 脇本小学校と改称する ・ 明治 13 年 6 月 15 日 黒崎に新築、公立黒崎小学校と改称する ・ 明治 19 年 4 月 9 日 連合初瀬小学校 同日付勅令 ・ 明治 20 年 4 月 1 日 黒崎尋常小学校 ・ 明治 26 年 6 月 5 日 黒崎尋常高等小学校を併設 ・ 昭和 16 年 4 月 1 日 黒崎国民学校と改称する ・ 昭和 22 年 4 月 1 日 朝倉村立黒崎小学校と改称する ・ 昭和 22 年 4 月 22 日 朝倉村立朝倉中学校併置 ・ 昭和 27 年 4 月 1 日 朝倉中解消、桜井町外 3 町村組合立桜井中学校に合併 ・ 昭和 29 年 3 月 2 日 朝倉村が桜井町に合併、桜井町立朝倉小学校と改称する ・ 昭和 31 年 9 月 1 日 桜井市政施行、桜井市立朝倉小学校と改称する ・ 昭和 57 年 12 月 25 日 新校舎、体育館竣工 ・ 昭和 58 年 2 月 26 日 新校舎、体育館落成式 ・ 昭和 59 年 1 月 18 日 プール完成
大福	<ul style="list-style-type: none"> ・ 明治 7 年 3 月 大福堀田氏建家を借用、明昇館創立 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 明治 9 年 4 月 大福小学校と改称 新堂、新屋敷、上ノ庄合併 ・ 明治 20 年 3 月 大福尋常小学校と改称する 西之宮、膳夫、出合、出垣内合併 ・ 明治 25 年 4 月 大福村立大福小学校と改称する ・ 大正 11 年 5 月 前年台風のため倒壊した校舎を改築する ・ 昭和 31 年 9 月 桜井市立大福小学校と改称する ・ 昭和 33 年 4 月 吉備地区児童合併 ・ 昭和 38 年 7 月 プール竣工 ・ 昭和 57 年 4 月 体育館落成 ・ 平成 5 年 11 月 南校舎新築竣工 ・ 平成 6 年 11 月 北校舎新改築竣工
初瀬	<ul style="list-style-type: none"> ・ 明治 7 年 2 月 式上郡初瀬村崇蓮寺に学校を設置 明倫館と称する 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 明治 9 年 1 月 堺県に合併され、村名により初瀬小学校と改称する ・ 明治 17 年 12 月 奈良県管轄となる ・ 明治 19 年 4 月 町村制施行により初瀬尋常小学校と改称する ・ 明治 19 年 5 月 近隣 25 力大字で初瀬高等小学校を本校内に設ける ・ 明治 22 年 4 月 初瀬町となり初瀬、出雲、白河を校区とする ・ 明治 32 年 10 月 校舎の大半が倒壊する ・ 明治 37 年 10 月 長谷寺境内に校舎を改築する ・ 昭和 2 年 8 月 校舎を現在地(初瀬1556番地)に移転する ・ 昭和 16 年 4 月 初瀬国民学校と改称する

小学校	開校	主な沿革
		<ul style="list-style-type: none"> 昭和 22 年 4 月 初瀬町立初瀬小学校として新築 昭和 34 年 2 月 町村合併、桜井市立初瀬小学校となる 昭和 39 年 4 月 萱森小学校廃校により初瀬小学校に併合 昭和 41 年 4 月 吉隠小学校廃校により初瀬小学校に併合 昭和 45 年 8 月 プール新設 昭和 63 年 3 月 体育館落成 平成 9 年 6 月 新校舎完成 平成 10 年 4 月 大字狛、岩坂が編入 平成 18 年 4 月 上之郷小学校と初瀬小学校とが統合
三輪	<ul style="list-style-type: none"> 明治 7 年 3 月 3 日 三輪村外島安逸郎所有の家屋を借用して、三輪、松野本、馬場の 3 村連合で公立学校「第三大学区第十四中学区第一番小学三諸館」を新設する 	<ul style="list-style-type: none"> 明治 9 年 4 月 18 日 奈良県が廃され堺県の管内となる 三輪小学と称する 明治 9 年 8 月 粟殿、金屋二ヶ村連合の明理館、公立金屋小学を合併する 明治 20 年 3 月 三輪尋常小学校と改称する 明治 44 年 4 月 1 日 三輪尋常高等小学校となる 大正 13 年 10 月 30 日 現在地に校舎移転改築 昭和 16 年 4 月 1 日 三輪国民学校となる 昭和 22 年 4 月 1 日 三輪小学校となる 昭和 38 年 4 月 1 日 桜井市と合併、桜井市立三輪小学校となる 平成 9 年 3 月 本館増改築工事、運動場整備工事完了 平成 18 年 3 月 12 日 新校舎(東館)・運動場落成
織田	<ul style="list-style-type: none"> 明治 6 年 織田氏旧藩邸跡に大阪府立芝村中学校、同 11 月芝村字明留に明教館、大西に弘文館 	<ul style="list-style-type: none"> 大正 4 年 5 月 29 日 織田尋常高等小学校となる 昭和 16 年 4 月 1 日 織田村立織田国民学校となる 昭和 22 年 4 月 1 日 織田村立織田小学校となる 昭和 30 年 7 月 10 日 大三輪町立織田小学校となる 昭和 38 年 4 月 1 日 桜井市立織田小学校となる 平成 13 年 10 月 20 日 新校舎落成式(校舎・体育館・プール)
纏向	<ul style="list-style-type: none"> 明治 7 年 1 月 20 日 備後村会所を仮校舎として開校創立 「明道館」と称し、備後、初利、穴師、辻、草川、太田、大豆越の 7 か村が協議して設置する 	<ul style="list-style-type: none"> 明治 9 年 1 月 備後、初利の両村を合併して巻野内村と改称したため巻野内小学校と称する 明治 14 年 11 月 式上郡第一学区公立巻野内小学校と称する 明治 19 年 9 月 村立巻野内尋常小学校と称する 明治 20 年 4 月 東田尋常小学校を本校の所属とし、東田分校とする 明治 25 年 4 月 東田尋常小学校独立 明治 45 年 5 月 纏向尋常小学校と改称する 大正 3 年 4 月 1 日 本校に高等小学校が設置され、纏向尋常高等小学校と改称する 昭和 16 年 4 月 1 日 纏向国民学校と改称する 昭和 17 年 3 月 31 日 東西両校統合
	<ul style="list-style-type: none"> 明治 7 年 3 月 6 日 朝間館と称し、東田、江包、豊前の 3 か村で設立 	<ul style="list-style-type: none"> 明治 9 年 5 月 東田村小学校と改称する 明治 17 年 9 月 式上郡第一学区公立東田小学校と称する 明治 25 年 4 月 巻野内本校と分離して東田尋常小学校と称する 明治 45 年 5 月 15 日 纏向西尋常小学校と改称する 昭和 17 年 3 月 31 日 東西両校統合
	<ul style="list-style-type: none"> 昭和 17 年 3 月 31 日 纏向国民学校並びに纏向西国民学校を廃し、纏向村国民学校を設立 	<ul style="list-style-type: none"> 昭和 22 年 4 月 1 日 学制改革により纏向国民学校を廃し、纏向小学校となる 昭和 38 年 4 月 1 日 市町村の配置分合により、桜井市立纏向小学校と改称する 昭和 50 年 6 月 30 日 新校舎施工 昭和 52 年 7 月 11 日 プール施工 平成 22 年 9 月 校舎・体育館耐震改修 平成 23 年 9 月 運動場の芝生化完成

小学校	開校	主な沿革
桜井西	<ul style="list-style-type: none"> 昭和59年4月1日 桜井市立桜井西小学校として発足 桜井小学校区川合・戒重、城島小学校区粟殿、三輪小学校区上之庄を統合し、桜井西小学校とする 	<ul style="list-style-type: none"> 昭和59年4月3日 新校舎落成 平成5年4月3日 新校舎(3教室)完成
桜井南	<ul style="list-style-type: none"> 明治43年7月2日 桜井南尋常小学校を設置、開校式 	<ul style="list-style-type: none"> 昭和14年11月2日 校舎を新築移転する 学区変更により大字桜井の東部・河西・上之宮・浅古・下を本校区に編入する 昭和22年4月1日 磯城郡桜井町立桜井南小学校と改称 昭和45年5月1日 新校舎を増築落成する
	<ul style="list-style-type: none"> 昭和32年4月1日 旧多武峰小学校と旧倉橋小学校を統合して市立多武峰小学校を設立 	
	<ul style="list-style-type: none"> 昭和63年4月1日 桜井市立多武峰小学校・桜井市立桜井南小学校の統合にともなう昭和63年4月1日付市条例の施行により校名を変更し、桜井市立桜井南小学校と称する 	<ul style="list-style-type: none"> 平成4年3月 新校舎竣工

資料：桜井市教育委員会資料

表 学校の沿革（中学校）

中学校	開校	主な沿革
桜井	<ul style="list-style-type: none"> 昭和27年4月 桜井町桜井町他3村(多武峰・安倍・朝倉)学校組合立桜井中学校開校 	<ul style="list-style-type: none"> 昭和29年3月 桜井町他3村(多武峰・安倍・朝倉)桜井町立桜井中学校と改称する 昭和31年9月 市制実施により桜井市立桜井中学校と改称する 昭和32年10月 プール施工 昭和42年4月 校区変更 朝倉小学校区は桜井東中学校区になる 昭和53年4月 校区変更 川合、戒重、粟殿は桜井西中学校区になる 平成2年4月 新築移転 同6月落成式
桜井東	<ul style="list-style-type: none"> 昭和40年5月10日 市議会において市立上之郷中学校、同初瀬中学校を統合して市立桜井東中学校として発足させる決議 	<ul style="list-style-type: none"> 昭和41年3月7日 新校舎起工式 昭和42年3月10日 完成式(創立記念日) 昭和42年8月10日 プール竣工 昭和44年4月9日 校区変更により朝倉小学校卒業生は第1学年に入学 昭和60年3月31日 増築工事完成 平成6年3月9日 新体育館完成 平成22年3月25日 耐震工事施工
大三輪	<ul style="list-style-type: none"> 三輪・織田・纏向三町村組合立志貴中学校と称し開校 	<ul style="list-style-type: none"> 昭和30年7月10日 町村合併により大三輪町が誕生する 大三輪町立志貴中学校と称する 昭和31年1月1日 大三輪中学校と改称する 昭和38年4月1日 桜井市立大三輪中学校と改称する 昭和63年2月20日 校舎新築完成 平成元年3月31日 屋内体育館完成
桜井西	<ul style="list-style-type: none"> 昭和53年4月1日 桜井市立桜井西中学校が創立 	<ul style="list-style-type: none"> 昭和59年4月1日 校区変更により安倍・吉備の一部が桜井中学校に変更される 平成22年9月25日 耐震化工事完成

資料：桜井市教育委員会資料

2. 学校施設

2.1 建築年・経過年数

平成 22 年度にすべての学校において、耐震改修工事は完了していますが、平成 8 年度以降に新築された学校は全体の約 27% を占めています。また一部施設において増改築されているものの、昭和 56 年以前の旧建築基準で建設された学校が約 3 分の 1 を占め、全体的に老朽化が進んでおり、今後も大規模な改修が順次必要となっています。特に桜井東中学校は築後 50 年が経過しており、早急な対応が必要です。

表 施設建設年月及び経過年数

学校名		建築年	経過年数	構造	階数	延床面積 m ²	運動場 面積 m ²
桜井中	桜井小学校	H・23	5年	RC	3	5,141	10,000
	城島小学校	H・4	24年	RC	3	5,384	3,230
	安倍小学校	S・44	47年	RC	3	4,506	9,833
	桜井南小学校	H・4	24年	RC	3	6,197	9,000
桜井東中	朝倉小学校	S・57	34年	RC	4	6,255	7,223
	初瀬小学校	H・9	18年	RC	3	4,764	8,028
大三輪中	三輪小学校	H・8	20年	RC	3	5,863	3,834
	織田小学校	H・13	15年	RC	3	5,315	5,679
	纏向小学校	S・50	41年	RC	3	4,982	14,524
桜井西中	大福小学校	S・49	42年	RC	3	7,013	3,235
	桜井西小学校	S・59	32年	RC	3	6,682	14,935
中学校	桜井中学校	H・2	26年	RC	2	9,138	13,382
	桜井東中学校	S・41	50年	RC	3	6,820	14,397
	大三輪中学校	S・60	31年	RC	3	8,044	12,127
	桜井西中学校	S・53	38年	RC	3	9,259	16,983

資料：桜井市教育委員会資料

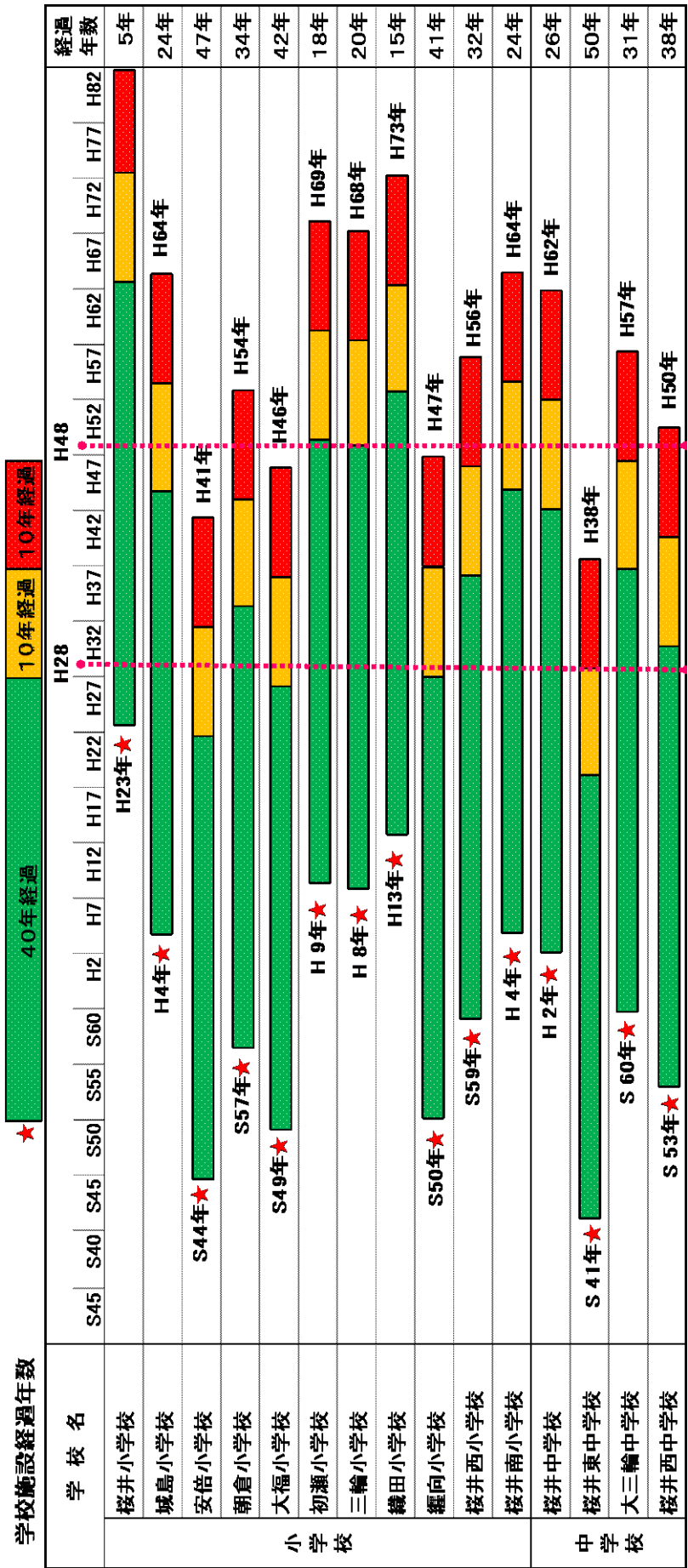


図 2.1.1 施設建設年月及び経過年数

2.2 ライフサイクルコスト

すべての学校を維持管理した場合、短期修繕更新予想費用は 20 億円、長期修繕更新予想費用は 100 億円と試算されており、膨大な費用が必要となります。

表 修繕更新予想費用

		短期修繕更新 予想費用 (1 年目～3 年目) (千円)	長期修繕更新 予想費用 (4 年目～耐用年) (千円)	計 (千円)	備考 ※
小学校	桜井小学校	10,033	724,681	734,714	2
	城島小学校	78,631	705,958	799,011	1
	安倍小学校	17,273	479,812	497,085	2
	朝倉小学校	236,115	486,836	726,984	1
	大福小学校	106,133	758,653	868,559	2
	初瀬小学校	56,954	684,577	742,764	1
	三輪小学校	39,193	734,390	773,583	2
	織田小学校	58,324	802,026	872,386	1
	纏向小学校	282,987	391,115	682,158	1
	桜井西小学校	264,808	573,546	839,054	2
	桜井南小学校	71,918	611,044	682,962	2
	計	1,222,369	6,952,638	8,219,260	-
中学校	桜井中学校	199,829	1,000,369	1,215,032	1
	桜井東中学校	65,735	382,321	448,056	2
	大三輪中学校	127,493	817,426	945,319	2
	桜井西中学校	481,935	821,301	1,399,737	1
	計	874,992	3,021,417	4,008,144	-
合計	2,097,361	9,974,055	12,227,404	-	

※ライフサイクルコスト調査は、「1 建物劣化診断調査報告書」と「2 簡易長期修繕計画書」の2種類の調査が実施されている。

資料：桜井市教育委員会資料

3. 学校生活

3.1 通学状況

小学校は、ほとんどの児童が徒歩で通学していますが、初瀬小学校ではスクールバス、桜井南小学校ではコミュニティバスで通学している児童がいます。

中学校も、ほとんどの生徒が徒歩で通学していますが、桜井中学校では自転車、桜井東中学校では電車あるいはコミュニティバス、スクールバスで通学している生徒が多くいます。

表 通学状況（小中学校）

学校名		徒歩	スクールバス	路線バス	コミュニティバス	電車	自転車	合計
小学校	桜井小学校	189	0	0	0	0	0	189
	城島小学校	405	0	7	0	0	0	412
	安倍小学校	368	0	0	0	0	0	368
	朝倉小学校	161	0	0	0	0	0	161
	大福小学校	345	0	0	0	0	0	345
	初瀬小学校	62	37	0	0	0	0	99
	三輪小学校	183	0	0	0	0	0	183
	織田小学校	147	0	0	0	0	0	147
	纏向小学校	154	0	0	0	0	0	154
	桜井西小学校	443	0	0	0	0	0	443
	桜井南小学校	362	0	0	7	0	0	369
中学校	桜井中学校	170	0	0	5	0	455	630
	桜井東中学校	34	16	0	26	44	0	120
	大三輪中学校	209	0	0	0	0	75	284
	桜井西中学校	296	0	0	0	0	28	324

資料：桜井市教育委員会資料

3.2 中学校の部活動の状況

中学校によって、さまざまな部活動が行われており、最も部活動が多いのは桜井中学校の17部です。生徒数が多い中学校では部活動数が多く、生徒数が少ない中学校では部活動数が限られている状況にあります。

表 中学校の部活動の状況

		桜井 中学校	桜井東 中学校	大三輪 中学校	桜井西 中学校
運動部	野球	○	○	○	○
	バスケットボール	○			○
	サッカー			○	○
	バレーボール	○	○	○	○
	ソフトボール	○			○
	バドミントン	○	○		
	陸上	○	○	○	○
	水泳		○		
	ソフトテニス	○	○	○	○
	体操・新体操	○			
	卓球	○		○	○
	柔道	○			○
	剣道	○			
	文化部	吹奏楽	○	○	○
美術		○	○	○	○
書道		○			
TV放送		○			
華道		○	○※		○
茶道		○		○	○
パソコン					○
部活数		17	9	9	14
<参考>	生徒数 (H29)	630	120	284	324

※茶華道部

資料：桜井市教育委員会資料

4. 学校と地域

4.1 学校教育への地域の関与状況

すべての学校において学校支援活動、特に学習支援が行われています。一部の学校では、調理実習補充や読み聞かせ、昔の遊び体験等が行われています。

表 学校支援活動（小学校）

	学校名	主な活動	ボランティア人数 (年間延べ人数・人)
1	桜井小学校	・地域住民による補足的な学習 ・調理実習補充	3,000
2	城島小学校	・地域住民による学習指導 ・読み聞かせ	2,300
3	安倍小学校	・地域住民による基礎学習支援 ・老人会による昔の遊び教室	1,263
4	朝倉小学校	・既習の学習プリント	3,000
5	大福小学校	・夏期休業中、放課後の学習会	1,900
6	初瀬小学校	・地域住民による学習支援	2,000
7	三輪小学校	・学生ボランティアの学習支援と算数教室 ・ソフトボール教室	2,000
8	織田小学校	・放課後学習会	3,800
9	纏向小学校	・地域ボランティアによる学習支援	2,135
10	桜井西小学校	・地域住民による算数学習教室	1,500
11	桜井南小学校	・学習ボランティアによるプリント学習 ・昔の遊び体験の補助	2,000

資料：桜井市教育委員会資料

表 学校支援活動（中学校）

	学校名	主な活動	ボランティア人数 (年間延べ人数・人)
1	桜井中学校	・地域住民による英語数学教室 ・クラフト制作や体験活動見守り	65
2	桜井東中学校	・地域住民による英語数学教室	30
3	大三輪中学校	・地域ボランティアによる国・数・英教室	110
4	桜井西中学校	・学習会	80

資料：桜井市教育委員会資料

4.2 防災、保育、地域活動等の場としての学校利用状況

すべての学校において体育施設が開放されており、地域のイベントが開催されているほか、校区体育協会が設置され、少年少女指導や校区住民のスポーツ振興が行われています。また、防災や保育、人権教育等が行われており、地域の核として機能しています。

表 学校体育施設開放事業・利用状況及び行事（小学校）＜平成28年度＞

学校名	体育施設	日数	人数	行事(人数)
桜井小学校	体育館	131	2,561	ファミリー運動会(238) グランドゴルフ大会(100) 輪投げ大会(10) 室内ファミリー運動会(132) ※軽スポーツと踊りの夕べ(600)昭和公園
	運動場	105	2,948	
	合計	236	5,509	
城島小学校	体育館	179	3,369	ファミリー運動会(456) 軽スポーツと踊りの夕べ(957) 軽スポーツフェスタ(41) ソフトボール大会(38) ピンポン卓球大会(43)
	運動場	168	3,809	
	合計	347	7,178	
安倍小学校	体育館	93	1,417	親善ソフトボー大会(35) ※軽スポーツと踊りの夕べ(640)安倍史跡公園 ※校区ウォーキングフェスティバル(21)校区内
	運動場	110	4,823	
	合計	203	6,240	
朝倉小学校	体育館	216	2,124	朝倉春の運動会(291) 軽スポーツと踊りの夕べ(500)
	運動場	78	1,182	
	合計	294	3,306	
大福小学校	体育館	137	2,903	ファミリー運動会(650) 軽スポーツと踊りの夕べ(850)
	運動場	45	784	
	合計	182	3,687	
初瀬小学校	体育館	24	156	上之郷地区:軽スポーツと踊りの夕べ(450) 初瀬地区 :軽スポーツと踊りの夕べ(500) 軽スポーツ大会グランドゴルフ他(40)
	運動場	74	1,475	
	合計	98	1,631	
三輪小学校	体育館	191	4,261	体育健康祭(450) 軽スポーツと踊りの夕べ(400)
	運動場	34	904	
	合計	225	5,165	
織田小学校	体育館	214	2,259	ミニ運動会(160) 軽スポーツと踊りの夕べ(350) 軽スポーツ交流会(グランドゴルフ:31) 軽スポーツ交流会(ノルディックウォーク:11)
	運動場	24	899	
	合計	238	3,158	
纏向小学校	体育館	117	1,247	ソフトボール大会(84) ファミリー運動会(260) 軽スポーツと踊りの夕べ(500)
	運動場	34	1,640	
	合計	151	2,887	

学 校 名	体育施設	日数	人数	行事(人数)
桜井西小学校	体育館	210	3,992	ファミリー運動会(200)
	運動場	107	4,949	軽スポーツと踊りの夕べ(400) グランドゴルフ大会(96)
	合 計	317	8,941	ソフトバレーボール大会(50) 小学生対抗キンボール大会(20)
桜井南小学校	体育館	155	2,830	グランドゴルフ親善大会 65 歳以上(72) 親子野球大会
	運動場	85	3,218	(50)
	合 計	240	6,048	親子バレーボール大会(21) ※校区早春ハイキング(70)校区内

資料：桜井市教育委員会資料

表 学校体育施設開放事業・利用状況及び行事（中学校）＜平成 28 年度＞

学 校 名	体育施設	日数	人数	行事(人数)
桜井中学校	体育館	217	3,902	
桜井東中学校	体育館	176	1,865	
大三輪中学校	体育館	173	1,553	
桜井西中学校	体育館	85	1,120	

資料：桜井市教育委員会資料

表 その他の学校利用状況

項目	詳細
防災	すべての学校の体育館が避難所として指定されているため、防災倉庫が敷地内に設置され、避難所開設用の備品が保管されている。
保育	学童保育所が同一敷地内か校舎内に設置され、低学年児童を対象に預かり保育が行われている。
人権教育	各校区に校区人権教育推進協議会が設置され、総会や研修会を実施し、人権教育啓発活動が行われている。
家庭教育	各学校に家庭教育学級が設置され、子育て講座や教養講座が行われている。

資料：桜井市教育委員会資料